



## 2024年8月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年1月12日

上場会社名 株式会社ハピネス・アンド・ディ 上場取引所 東  
コード番号 3174 URL <http://www.happiness-d.co.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田 篤史  
問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 前原 聡 TEL 03-3562-7521  
四半期報告書提出予定日 2024年1月12日 配当支払開始予定日 -  
四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年8月期第1四半期の連結業績（2023年9月1日～2023年11月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年8月期第1四半期	2,442	-	△184	-	△191	-	△209	-
2023年8月期第1四半期	-	-	-	-	-	-	-	-

(注) 包括利益 2024年8月期第1四半期 △210百万円 ( -%) 2023年8月期第1四半期 -百万円 ( -%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年8月期第1四半期	△82.31	-
2023年8月期第1四半期	-	-

(注) 1. 2023年8月期第2四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、2023年8月期第1四半期の数値及び対前年同四半期増減率は記載しておりません。

2. 2024年8月期第1四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり四半期純損失であるため、記載しておりません。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年8月期第1四半期	9,004	1,275	13.6
2023年8月期	9,093	1,503	15.9

(参考) 自己資本 2024年8月期第1四半期 1,228百万円 2023年8月期 1,454百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年8月期	-	7.50	-	7.50	15.00
2024年8月期	-	-	-	-	-
2024年8月期（予想）	-	7.50	-	7.50	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2024年8月期の連結業績予想（2023年9月1日～2024年8月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	6,423	△5.3	119	313.8	100	505.3	49	-	19.26
通期	11,488	△9.8	△95	-	△136	-	△149	-	△58.59

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 社（社名）、除外 社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

2024年8月期1Q	2,581,600株	2023年8月期	2,581,600株
2024年8月期1Q	34,816株	2023年8月期	38,706株
2024年8月期1Q	2,545,801株	2023年8月期1Q	2,544,512株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において判断したものであります。

なお、当社グループは、前第2四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、前年同四半期連結累計期間との比較分析は行っておりません。

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における当社グループを取り巻く環境は、新型コロナウイルス感染症の影響が落ち着きを取り戻し、観光需要等に回復が見られた一方で、ロシア・ウクライナ情勢の長期化に加えてイスラエル・パレスチナの対立が激化し、原材料や円安水準の高止まりによる諸物価の高騰も続くなど、景気の先行きは依然不透明な厳しい経営環境が続いております。

このような状況下、当社グループはハピネス・アンド・ディの構造改革、新規事業の子会社設立、M&Aの積極化、A b H e r i の展開拡大等のグループ戦略に主眼を置いた中期経営計画（2023年10月3日公表）の取組みを進めてまいりました。

ハピネス・アンド・ディの構造改革といたしましては、輸入ブランド雑貨・時計を縮小し、利益率の高い宝飾品・プライベートブランド（P B）の拡充を進めました。また、計画しておりました不採算店8店舗の閉店を実施し、収支の改善へ向けた店舗網の整理統廃合を進めました。

新規事業の取組みといたしましては、10月に100%子会社である株式会社N o.（ナンバー）を設立し、ジュエリー新規事業へ向けて市場調査・商品企画を進めております。

M&A積極化への取組みといたしましては、事業モデルの多様化を図るため、高いシナジー効果が期待される企業を幅広く対象とした検討・交渉を進めております。

店舗の統廃合及び改装につきましては、9月に広島府中店、10月に富山ファボーレ店、11月に木曾川店・鹿嶋店・和歌山店・延岡店・福岡店及び堺北花田店を閉店いたしました。また、既存店舗の活性化として9月に直方店、11月に高岡店の改装を実施いたしました。これによりA b H e r i 直営店3店舗を加えますと、11月末現在の当社グループ店舗数は83店舗となりました。

商品政策といたしましては、利益率の高いP B革小物・バッグの販売強化を図るとともに、P Bジュエリーの新商品を投入いたしました。また、好調な金商品については品揃えの拡充に努めました。構造改革における実績面の成果を得るまでに一定の期間はかかるものと想定しており、改革への取り組みを着実に進めております。なお、A b H e r i において業績は堅調に推移いたしました。販売費及び一般管理費については、閉店・改装費用が発生いたしましたが、閉店効果も含め人件費・店舗変動費を中心に減少いたしました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は 2,442,650千円、営業損失 184,916千円、経常損失 191,979千円、親会社株主に帰属する四半期純損失 209,550千円となりました。

なお、当社グループの業績は、クリスマス時期を中心とした年末年始商戦が最繁忙期であり、四半期決算としては第2四半期（12月～2月）の占める比重が高くなっております。

（参考）当社グループにおける商品区分別売上高は以下のとおりです。

- ・宝飾品は、P Bジュエリー等の新規展開商品が比較的好調であったことに加え、金商品が大きく伸長し、売上高 642,783千円となりました。
- ・時計は、価格上昇による海外ブランド時計の落ち込みと時計市場の縮小に伴って、商品展開を絞った結果、売上高 452,970千円となりました。
- ・バッグ・小物は、マーチャンダイジング見直しにより一部海外ブランドは好調となりましたが、主力海外ブランドのさらなる価格上昇もあったことで、売上高 1,346,895千円となりました。

#### <商品区分別売上高>

	当第1四半期連結累計期間	前年同四半期累計期間
宝飾品（千円）	642,783	524,758
時計（千円）	452,970	585,627
バッグ・小物（千円）	1,346,895	1,607,260
合計（千円）	2,442,650	2,717,647

※参考情報として記載している前年同四半期累計期間の数値は、当社単体の売上高であります。

(2) 財政状態に関する説明

(流動資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産の残高は、7,352,555千円となり、前連結会計年度末と比較して51,310千円減少しております。これは主として、年末年始商戦に向けた商品確保により商品及び製品が185,495千円増加したものの、現金及び預金が293,025千円減少したことが要因であります。

(固定資産)

当第1四半期連結会計期間末における固定資産の残高は、1,652,295千円となり、前連結会計年度末と比較して37,640千円減少しております。これは主として、建物及び構築物（純額）が18,415千円減少、敷金及び保証金が7,000千円減少したことが要因であります。

(流動負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債の残高は、3,846,011千円となり、前連結会計年度末と比較して438,997千円増加しております。これは主として、支払手形及び買掛金が313,199千円増加、1年内返済予定の長期借入金が59,693千円増加、賞与引当金が50,139千円増加したことが要因であります。

(固定負債)

当第1四半期連結会計期間末における固定負債の残高は、3,883,238千円となり、前連結会計年度末と比較して300,076千円減少しております。これは主として、長期借入金が268,137千円減少したことが要因であります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産の残高は、1,275,601千円となり、前連結会計年度末と比較して227,871千円減少しております。これは主として、利益剰余金が228,621千円減少したことが要因であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想につきましては、2023年10月12日の「2023年8月期 決算短信〔日本基準〕（連結）」で公表いたしました業績予想に変更はありません。なお、当該業績予想につきましては、本日現在において入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づき作成したものであり、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

### (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年8月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年11月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,937,234	1,644,208
受取手形、売掛金及び契約資産	681,451	718,631
商品及び製品	4,464,805	4,650,301
仕掛品	16,975	24,072
原材料及び貯蔵品	174,347	186,794
その他	129,050	128,548
流動資産合計	7,403,866	7,352,555
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	607,062	588,646
その他（純額）	157,855	154,405
有形固定資産合計	764,917	743,051
無形固定資産		
のれん	50,922	47,927
その他	69,244	67,121
無形固定資産合計	120,167	115,048
投資その他の資産		
敷金及び保証金	702,541	695,541
その他	102,308	98,653
投資その他の資産合計	804,850	794,194
固定資産合計	1,689,935	1,652,295
資産合計	9,093,801	9,004,851

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年8月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年11月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	570,719	883,919
電子記録債務	269,819	282,897
1年内返済予定の長期借入金	1,868,575	1,928,268
未払法人税等	38,509	26,435
賞与引当金	90,000	140,139
店舗閉鎖損失引当金	20,780	18,380
資産除去債務	38,463	20,542
その他	510,147	545,429
流動負債合計	3,407,013	3,846,011
固定負債		
長期借入金	3,557,981	3,289,844
資産除去債務	337,841	338,049
その他	287,493	255,345
固定負債合計	4,183,315	3,883,238
負債合計	7,590,329	7,729,249
純資産の部		
株主資本		
資本金	348,699	348,699
資本剰余金	335,723	336,387
利益剰余金	804,459	575,837
自己株式	△28,150	△24,812
株主資本合計	1,460,731	1,236,111
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△6,158	△7,299
その他の包括利益累計額合計	△6,158	△7,299
新株予約権	48,899	46,788
純資産合計	1,503,472	1,275,601
負債純資産合計	9,093,801	9,004,851

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年9月1日 至 2023年11月30日)
売上高	2,442,650
売上原価	1,532,259
売上総利益	910,390
販売費及び一般管理費	1,095,307
営業損失(△)	△184,916
営業外収益	
受取利息	0
受取配当金	1,018
受取保険金	474
その他	685
営業外収益合計	2,178
営業外費用	
支払利息	8,612
その他	629
営業外費用合計	9,241
経常損失(△)	△191,979
特別損失	
固定資産廃棄損	0
特別損失合計	0
税金等調整前四半期純損失(△)	△191,979
法人税、住民税及び事業税	16,452
法人税等調整額	1,117
法人税等合計	17,570
四半期純損失(△)	△209,550
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△209,550

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年9月1日 至 2023年11月30日)
四半期純損失(△)	△209,550
その他の包括利益	
その他有価証券評価差額金	△1,141
その他の包括利益合計	△1,141
四半期包括利益	△210,691
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	△210,691

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

連結の範囲の重要な変更

当第1四半期連結会計期間より、新たに設立した株式会社N o. (ナンバー) を連結の範囲に含めております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

**【セグメント情報】**

当社グループは宝飾品、時計及びバッグ・小物等の製造・販売業という単一セグメントであるため記載を省略しております。